



月刊 千葉労働

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話(鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 043(222) 4338
96.2.7 No. 4338.

全国労組交流センター 2/3日 千葉市市民会館 毎年総会 全国定期総会 3/20日 千葉市市民会館 新しい潮流を創ろう!!

六千万労働者 を代表して、

たたかう労働運動の新しい潮流をつくろうー二月三日から四日にかけて、全国労働組合交流センター第三回定期全国総会が静岡県磐田市で開催されました。(一)、大失業時代に抗する労働運動を！

(二)、反戦・反侵略、差別と排外主義と闘う労働運動を！

(三)、国鉄闘争を水路に連合路線と対決する労働運動を！

(四)、橋本自社連立政権打倒ー闘う労働者の党を創ろう！

四つの闘うスローガンのもと、北は北海道、南は九州・沖縄の労組交流センターの仲間が結集し、「大失業と対決する労働運動」の旗をかかげて三〇〇〇人の闘う労働者が結集した、一一・五全国労働者総決起集会の成功、それにつづく動労千葉の七二時間ストライキの大爆発。そして、安保・沖縄闘争の新

たなうねりのはじまりと、九五年の闘いを総括し、あらゆる闘争課題が正念場を迎える九六年、労組交流センターこそが、六千万労働者の苦しみ、怒りを代表して、その最先頭に起って闘う方針が決定されました。

交際センター 九六年方針

昨年だされた「日経連報告」と、まっこうからぶつかる春闘としての九六春闘を皮切りに、今年も一一月労働者総決起集会を一年間の闘いの集約点として真正面から位置づけ、「新しい潮流」をつくりだす運動を九六年の最重要方針とします。

九六年は、大失業と戦争の攻撃の強まりと、一方で高揚局面をむかえた労働者の闘いが真っ向から激突する年です。この新たな九六年階級情勢の激動のなかで、大失業時代との闘いを柱に、(一)、大失業時代に抗す

る労働運動の最先端をなす「阪神大震災」被災現地の労働者の闘いー被災支援運動に全力で決起します。

(二)、朝鮮侵略戦争の歴史的切迫情勢のなかで日米安保条約を朝鮮ーアジア侵略のための安保として大改悪しようとしていきます。

安保・沖縄闘争の爆発をかちとります。

国鉄闘争に 全力を

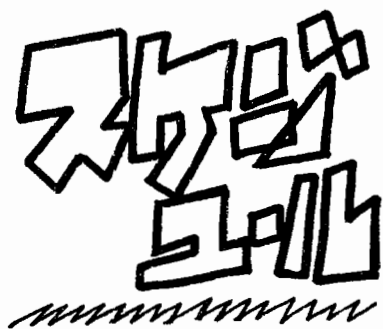
(三)、九六年は国鉄闘争が決定的局面に突入します。二兆兆円の赤字問題、JRの三島、貨物の経営赤字問題で分割・民営化は完全に破綻しています。政府・JRは、九六年にこの解決がせまられています。これと一体となって、JR内の労働運動が新たな再編過程に突入してい

ます。動労千葉ー動労総連合、国労解体攻撃が激化しています。それと一体となって、JR総連革マルが国労解体とワークシェアリングをさけん、でいます。このJR総連革マルとの闘いを中心に国鉄闘争に全力をあげます。

全国各地からの闘いの報告・決意、質疑・討論、代表運営委員の中野委員長総括答弁をへて、九六年の闘う方針の決定、新年度役員を選出し、定期総会は大成功のうちに終了しました。



新たな10万人合理化粉碎！ 労働運動の新たな潮流めざし全国へはばたこう！



2/20.火

3/20回 定期委員会

13時から
千葉市民会館2F

2/23.金

破防法 反対集会 18時から 豊島公公堂